

平成27年度 学校関係者評価報告書

愛媛県立大洲農業高等学校

評価実施日		平成28年2月25日(木)	
委員	氏名	所属等	備考
	菊池 幸俊	学校評議員 (JAたいき・総合企画室長)	団体職員
	宇都宮 幹人	学校評議員 (老人保険施設フレンド事務長)	会社職員
	山本 康幸	学校評議員 (大洲市人権擁護委員)	
	谷田 佳織	学校評議員 (大洲市立肱北保育所所長)	公務員
	山内 寿章	学校評議員 (株式会社おおず街なか再生館事業部統括本部次長)	会社職員
	横田 宏	大洲市立喜多小学校 校長	
	兵頭 隆治	大洲市立大洲北中学校 校長	
	清水 博幸	肱北公民館長	
	丸井 幸造	大洲農業高等学校 PTA会長	
宮本 照美	大洲農業高等学校 PTA副会長		

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p>1 学校経営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページについて、早速改善を図って頂きありがたい。保護者には、あらゆる機会を通してPRしていくとよい。また、生徒たちにも呼び掛けていけば、アクセスカウントが大きく伸びると思う。 ・地域に開かれた学校としての取組がとても素晴らしいと思う。ホームページ、各通信等で教育活動の情報発信もよくされており、活動の様子がよく分かる。今後も担当部署ごとに最新情報をホームページへ発信して欲しい。 ・大農マニフェストの2学期達成状況で見ると、資格取得、ビジネス文書実務検定2級、危険物取扱資格合格者が目標や昨年と比べてもかなり低くなっているのが気になる。 ・教職員の縦横の連携を密にし、より良い協力体制を築く事を期待している。 ・PTA活動の参加者が少し増加しているとの事。皆さんの努力が伺える。 ・PTA総会の出席率が低いのは申し訳なく思う。何があっても子供達のために出席すべきなのだが、現実的には、何らかの出席せざるを得ない事があるか、もしくは出席したくなる企画があれば、出席者が多くなる。今後、出席率を上げるための工夫の検討は必要かと思われる。他校での成功事例があれば、参考にしていくのも1つの手だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの更新をよりタイムリーに、そして特色を生かした活動について全教職員が協力して紹介する。 ・各種行事の案内は文書配布だけでなく、ホームページでも行う。 ・CMS方式に変更したが、先生方が各自で発信するという形にはならず、特定の教員が更新している。校内の研修を重ね、すべての教員が自由に更新ができるようにしていきたい。 ・多忙な教職員が多いが、お互いの連携が取れるような雰囲気作りに努める。 ・PTA総会当日を保護者デーとし、平日開催から土曜日開催へと変更。PTA総会前後に参観授業、進路ガイダンス、保護者懇談会、PTA理事会、総合実習を通しての物販を実施するなど出席率を上げるための工夫をしてきた。来年度は、時間割を入れ替えて、PTA総会を保護者懇談会の直前に実施し、PTA総会に出席し、保護者懇談会に参加することで家庭訪問(前年度と同じ担任に限る)に代えて実施する予定である。
<p>2 学習指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業公開日の参観者数が少なく、行っても少なくて目立つ。農高ならではの授業や特典的なもの、もしくは行かなければならない事を入れるなど工夫が必要かと思う。 ・家庭学習時間等家庭での管理不行き届き申し訳なく思う。今後各クラス、各個人での意識改善、意欲付け工夫等、学習時間のみではなく、中身の充実した学習ができるような取り組みをお願いしたい。 ・「授業の説明や指示が分かりやすい」と答えた生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業公開日に参加者数を増やすために、学校行事との組合せ等、保護者・学校関係者が参加したくなるような内容を検討する。 ・授業では、習熟度別授業を継続し、学力に応じた教科指導に努める。更に、生徒の学力に応じた個別指導を重視し、基礎学力の定着に努める。 ・生徒が興味・関心を持って学習に取り組めるように、身近な題材を取り上げたり、教具や視聴覚機器の活用に努める。

<p>が87%いるということは、素晴らしいことだと思う。答えられなかった13%の生徒への指導にも力を入れて頂きたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2学期末学校評価アンケート（生徒）では、7月に比べて多数の項目でポイントを落としているのはなぜか気になる。 ・生徒による授業評価アンケートを見ると、満足度が高く、普段から丁寧な授業をされている様子が伺える。 ・生徒による授業評価を参考にし、生徒が意欲的・積極的に授業に取り組めるよう指導されていて良い。 ・基礎学力は将来のあらゆるものに影響している。最近読んだ本の中に「すぐに役立つことは、すぐに役立たなくなる。」というフレーズがあった。実学を学ぶだけでなく、実学に学んで欲しいと思う。将来、自立した社会人として生きていくための真の学力を身に付けて欲しいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業アンケートや、授業中・授業後の生徒の反応を元に、教科担当者だけでなく教務課、ホームルーム担任と連携をとりながら、授業の改善に取り組んでいく。 ・各教科で随時課題を与え、達成状況を確実に確認しながら、家庭学習の必要性を認識させ、家庭学習時間の確保に努めていきたい。
<h3>3 生徒指導</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルメット着用率100%は素晴らしい。 ・いじめの認知件数や不登校生徒数に関する情報もできれば教えて頂きたい。 ・農業祭や体育祭・交流会で学校にお伺いする時や施設に実習や諸行事などのボランティアで来所される時のあいさつ、言葉遣いはとてもよいと思う。 ・校内での生徒の対応はあいさつをはじめ、非常に良いと思う。重要な領域であるので、威厳を持ちながらも、生徒の気持ちになって取り組んで頂きたい。 ・保護者や外部来校時、地域社会でのさわやかな気持ちの良いあいさつ、言葉遣いはとても良いと思われる。ただ、先生方のあいさつが昨年までに比べ、全体的に元気がないようだ。 ・携帯電話のルール、マナー、モラルについては、指導を続けて頂きたい。 ・社会人になるための極めて重要な事項であり、目標項目の意味を生徒が理解し実践して身に付けておくことが、今後も高評価に繋がると思われる。 ・保護者アンケートを見ると、あいさつ、身だしなみ、校則等に関する項目の評価が高く、しっかり指導されていることが分かる。 ・個人面談も行われ、学生一人ひとりを大切に見守って、指導されている事もあり、校則や身だしなみの違反減少に繋がったと思われる。 ・身だしなみ指導についてたくさんの苦情要望等が聞こえてくる。生徒達に指導基準を具体的に分かりやすく示し、何の為に身だしなみ指導をしているのか認識でき、納得できるように説明してもらい、一貫性のある指導をお願いしたい。より効果が上がる指導を希望したい。 ・ごく一部の生徒の校外での言動や服装が大農を代表しているわけではない。教室をはじめとする学習の場で落ち着いて明るくにこやかに活動していれば十分だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生の自転車事故は、本校でも毎年数件起こっており、主体要因・生徒達への規範を守る意識の向上に努めている。特に原付自転車での登下校を許可している本校として、高校生は被害者にも加害者にもなることを理解させ交通事故防止に努めていきたい。 ・生徒会によるあいさつ運動をはじめ、多くの場面であいさつができる機会をつくっている。校内でも自然に気持ちの良いあいさつができる生徒も多く、農業祭・交流会をはじめ来校される地域の方々、保護者からも高い評価をいただいている。 ・携帯電話における校内での指導は、ここ数年で大幅に減少した。校内のみならず公共の場でのルール、マナーやエチケットを守る大切さを指導していきたい。 ・服装や態度によって、人に不快な印象を与えないようにすることは、とても大切なエチケットである。 ・校外における生徒の行動については、地域の方々から多くの意見をいただく内容である。以前は制服の着こなし方、スカートの長さ化粧等の身だしなみから、言動・交通マナーに至るまで多くの意見をいただいている。近年、校外における生徒の行動についての指摘は減少傾向にあるものの、継続して大農生としての自覚を持った行動について指導したいと考える。

<p>4 特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は昨年度以上に県総体に出場した生徒が多く、また好成績を収められ、学校に活気ができているように思う。 ・積極的にボランティア活動をしていると思う。 ・各刊行物などでも、各方面で活躍されているのが分かる。 ・各部、先生方、生徒とも頑張っていると思う。コミュニケーションを十分にとって、同じ方向に向かって欲しいと思う。 ・部活動において、いつも一生懸命かつ楽しそうに練習をしている姿を見る。熱心な練習と適切な指導が合わさって、よい成績が出たのでしょうか。部活動の教育効果はとても高いことは誰もが認める場所ですが、顧問の先生の加重負担になりがちなのが気がかりである。 ・部活動への加入率で2年生が少ないのが気になる。 ・豊かな人間性の育成について、御指導をして頂き、ありがたい。今後も地域社会行事、イベント、ボランティア活動等へ積極的に参加させて頂きたい。貴重な体験学習ができたり、社会性が育ったり、奉仕参加する喜びを体験したり、大農らしさのアピールもできると思われる。喜んで参加できる子ども達が増えれば、自ずと参加者も増えると思われる。これからも御指導よろしく申し上げます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の県高校総体参加人数は45名であり、昨年と比べても19名の増加。調査できた平成20年以降では最多参加人数である。クラス数減少の中、放課後・休日に部活動に励む生徒は増加しており学校を元気づけてくれている。平成26・27年度の男女テニス部四国高校総体入賞等活躍もめざましく、実績を残している。 ・12月時点での全校生徒の運動部加入率が57%で、昨年の52%より高かった。例年に比べ3年生の運動部加入率が高いのが影響していると思われる。 ・運動部活動は学校教育活動の一環として生徒の人間形成を支援するものであり、適切な運営は生徒の明るい学校生活を保障し、生徒の将来のために役立つものです。運動部活動指導が競技力向上のみに偏らないよう展開していきたい。 ・今年度、地域の社会行事、イベント、ボランティア活動として、クリーン肱川・えひめYOSAKOI祭・大洲まつり ロマン祭、お祭り村・大洲青年の家フェスティバルに参加した。ボランティア活動は主体性、自発性、社会性、連帯性等を育む貴重な経験の場であり、参加の形を変えながらもできるかぎり参加したい。
<p>5 進路指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早朝からしっかりと目標を定めさせていくことが重要だと考える。 ・就職希望者決定率は1/14現在94%は良いと思いますが、残り6%の生徒さんは卒業までに決定すれば良いですね。 ・南予全体の企業が衰退していく中、良い成果だと思う。当JAも生徒から選ばれる企業を目指して改善・努力していきたい。 ・生徒たちの就職先の窓口の広狭は景気の動向に左右されてしまいがちだが、近年は若干景気が回復してきているようで何よりです。まだまだ狭い窓口を丁寧で多様な指導を通して、よい成果が上がっていくことを心強く思う。また、進学も愛媛大学の合格など大農の特性を生かした進学指導ができていることに敬服した。しかしながら、ごく少数者の大学進学指導は特定教科の教師の個人指導が中心になるため一部の教科担任に比重がかかって大変だと思う。 ・関連性はないと思うが、部活動の加入率と、就職及び進学率の数値が毎年近く感じる。 ・進学希望者合格率、就職希望者決定率がほぼ100%で素晴らしいと思う。また、愛大への合格者もあったということで、これを後輩にもつなげていきたいと思う。 ・キャリア教育に力を入れて取り組まれている成果が、就職希望者の決定率や進学希望者の決定率に繋 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンスや講演会、職場見学などを充実させて早くから進路目標を構築できる環境作り。 ・3/3現在で就職希望者決定率は100%となりました。 ・本校生徒は管内就職を希望している生徒が多いけれども、企業の求人数も限られており難しいのが現状である。今まで以上に企業・職業安定所と連携を密にして取り組む必要がある。 ・生徒たちには管内の販売職や事務職が特に少ない現状を把握させ、二年次前半から早めの就職活動につながるようにしていきたい。 ・進学補習の見直しに取り組んだが、担当教員の負担になっている。効果があり、かつ学科減による教員数の削減も考えられるので、補習の方法や時間の確保について他校を参考に考えていきたい。 ・学年の進路探究と進路課の指導が効果的につながるような体系的な指導ができるようにしていきたい。 ・生徒課と連携しながら部活動への参加を促進していく。3か年の活動が総合評価につながることを、一年の早い段階で認識させておく。 ・本校では四年制大学を希望する生徒が最近減少している。本人の意識はもちろんであるが、保護者の方々の意識の改革も必要であるようだ。 ・キャリア教育については、学科と連携を取りながら効果の上がる方法を検討する必要がある。

<p>がったと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職指導について、学校斡旋希望者もですが、希望でない生徒に対しても、就職状況確認、個別指導の在り方の検討をお願いしたい。 ・進学補習の方法の見直しは必要と思われる。先生方への負担軽減、子ども達への負担軽減等検討をお願いしたい。 	
<p>6 農業教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資格指導を充実させ、確かな力量の確保。今度とも一人一資格を目指して御指導をお願いします。 ・1人1資格以上の取得を目標に掲げ、56%の達成率は少し低いのではないかと思います。 ・全国大会出場おめでとうございます。今後も農業クラブ活動の活性化をお願いします。 ・大農うきうきわくわくスクール、開放講座、バイオク講座等今後も活動を継続して行って欲しい。農業祭は大農が一番力を入れ地域社会へアピールをしていきたい行事の1つ。2日間の開催検討。駐車場の校内確保の検討をお願いしたい。 ・ふれあい交流事業や各種講座・講習等、地域に必要とされる学校・地域に求められる生徒の育成にしっかり取り組まれていると思う。 ・各種発表や地域活動への参加は評価できる。ただ、生徒数の減少などで、縮小または中止されている行事を復活する声も少なくない聞いていますが、今後のご予定はいかがでしょうか。 ・地域に開かれた学校としてトップクラスである。現在、農業・農村の大転換期を迎えており、農業教育は重要な部門だと思う。 ・今年も農業祭へ行かせて頂いた。十分、地域との交流、貢献できていると思いました。販売品は大人気で売り切れとなっており、残念でした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得は生徒の進路保障につながるものであり、生徒の意欲向上と指導力の強化に努めたい。特に次年度は、FFJ検定の復活・アグリマイスター顕彰への挑戦に向けて、スタッフ一丸となって取り組みたい。 ・今後も農業クラブ活動に力を入れていきたい。地域農業の振興発展への寄与・環境保全・文化生活の改善等に目を向けたテーマを設定し、生徒一人一人が関わられる学習環境を作り、生徒全員が取り組めるよう裾野を広げたい。そのためにも教職員の意欲向上を喚起したい。 ・各種イベントや地域行事に積極的に参加し、地域からの期待に応えるとともに、生徒のコミュニケーション能力の養成など様々な学習の場を与えたい。ただし、教育課程上の位置づけと評価を明確にし、説明責任を果たし得るものとするとともに、学校規模縮小に伴う生徒・教職員への負担の増加に対しては検討していきたい。 ・学科減とはなったが、本校が用意している学習内容に大きな変動はない。農業教育を通して、社会に必要とされる職業人の育成に取り組みたい。
<p>7 環境教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネへの意識高揚について、参考にしていききたいと思う。 ・農業高校ならではの環境で癒される。 ・いつ、訪れてみても、清掃が行き届いており、季節の折々の花が飾られていて、心が洗われる。 ・常に学校環境が美しく整えられており、素晴らしいと思う。 ・清掃することは心を磨くことになると思っていますので、今後共よろしくをお願いします。 ・環境問題で電気・水道の使用量がありますが、太陽光発電や井戸水の利用はありますか。 ・省エネを心掛け、前年度に比べ、電気・水道使用量が減少したことは素晴らしいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネについては、前年度比を校内に掲示することで意識の向上につなげることができた。今後も、目に見える形で情報発信し、意識の向上を図りたい。 ・清掃範囲の周知徹底、清掃担当の細分化を行い、限られた時間に効率良く活動するよう工夫したい。校内をきれいにし、汚せない環境づくりを目指したい。 ・太陽光発電の利用はなし。地下水を農場のハウス内の灌水に利用している。
<p>8 人権教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめの早期発見・早期解決には至らない場合もあったとの事。改善して欲しいと感じた。 ・教育相談アンケートを学期に1回実施だけでは、早期発見に結びつかないのではないだろうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度はいじめに関するアンケートを年度当初にも実施し、年4回の実施とします。生徒の行動や言動については、些細なことも見逃さないように気を付けていかなければならないと思う。

<ul style="list-style-type: none"> ・人権だよりの発行など、熱心に取り組んでいる様子が伺える。特に公開授業は担任にとっては大きな負担になりますが、反面、自己研鑽の励みになると思う。ぜひ、今後も続けて欲しい。 ・人権集会や委員会による発表に参加したが、良く活動されていると思う。 ・日頃より人権教育をありがとうございます。生徒間でいじめ等の話が聞かれた場合、現在もしていただいていると思うが具体的な内容をじっくり聞いていただき、対応・指導をお願いしたい。生徒の心と向き合った本来の人権教育を今後も希望します。 ・人権教育HR活動の公開授業の実施、人権だよりの発行、いじめに関するアンケートの実施を継続して行って欲しいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度も校外の様々な行事に参加して研修をし、他生徒に伝えていきたいと思う。 ・教育相談課としては、日頃から気になる生徒や教育相談アンケートで記入のあった生徒に対して、呼び出でのカウンセリングを行い、悩みや問題の解決に努めています。また、学期に1回面接週間を設定し、HR担任による面談も実施している。しかし、いじめは教員の見ていないところで行われているので、被害者の申し出がないと早期把握は難しいと思われませんが、できるだけ注意を払っていきたい。今後とも、HR活動等を通して生徒の心と向き合った人権教育を実施していく覚悟です。
<p>9 情報教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・携帯やスマホに関しては、保護者の知識が乏しい。生徒と保護者一緒に学習の場を持ち、そのことを通して、親子のコミュニケーションをとる良い機会になるかと思われるので、今後御指導よろしくお願ひします。 ・情報通信が多様化する中で、中学校でもスマホや携帯等によるトラブルが発生している。これからも学校種関係なく、被害者・加害者にならないための指導が大切になってくると思う。 ・パソコンやスマートフォン等、今の時代使わなくてはならないと思われる。情報モラル、コミュニケーション能力の育成は重要と思われるので、引き続き指導して頂きたい。 ・情報活用能力は、企業人として必要不可欠であるが、リスクも大きく健全育成のため情報モラルの徹底をお願いしたい。 ・タイピングスピードは問題なく早いと思うが、社会で必要とされる企画書・報告書等の作成をフォームから生徒自身で作成できる能力を身に付けて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯やスマホの使い方については、生徒が家族と使い方のルールについて話し合えるようなアンケートを考えたい。特に、SNSに関して安易に使用することの危険性、個人情報の意味や使用上のモラルなどを繰り返し学習し、身に付けさせたい。 ・本校生はプロジェクト等発表の機会が多い。そのため、原稿作成でワープロ、表作成で表計算ソフト、スライド作成でプレゼンテーションソフトというように他校の生徒より、ソフトウェアの使用頻度は高いので、それをうまく利用して技術の上達につなげたい。 ・資格の取得に対してもっと積極的に取り組めるよう指導したい。
<p>10 図書指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館利用率が低いのは、時間的な制約等があるからだと思うが、図書館利用冊数がマニフェストに示した数値にほぼ達しているのは素晴らしいと思う。 ・図書館だよりの「本の紹介」は紹介の短文が良く書けていると思う。選択されている作品は目先の変化に惑わされず、情報機器の進化に対応する心の情操教育をぜひともお願いします。 ・図書館だよりを熱心に発行されており、素晴らしいと思う。図書館を全く利用していない生徒が6割というのは残念だ。 ・活字離れの傾向が親子共に強いため、朝読書での読書週間は助かります。家庭でも親からの読書習慣、環境設定が必要だと痛感している。これからも、朝読書推進をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館だよりの掲示物をさらに充実させ、より多くの生徒が図書館に足を運べるよう働きかけを行いたい。 ・授業やホームルーム活動において、図書館を活用しやすい環境を整えたい。 ・毎年実施している読書アンケートで、スマートフォン等電子機器を利用した読書について調査し、生徒の実態を把握することで、よりよい読書指導につなげていきたい。 ・生徒の読書意欲を喚起し、生徒の成長につながる選書を行いたい。 ・ショートホームルームにおける時間の使い方を工夫し、朝読書の時間を確保して、読書を習慣化できるよう、学校全体で意識統一を図りたい。
<p>11 学校保健・学校安全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健だよりは家庭にとってはとても健康安全を考え 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健だよりは、その時期に合った内容で読みやすい

<p>る上で助けとなります。今後も発行を願います。健康診断2次検診受診は保護者の協力も必要不可欠と思われる。今後、保護者面談等で伝達、成績一覧と同封で郵送等で伝達していただければ、受診率も上がるのではと思われる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつ発生するか分からない災害時に安全な行動を取れるよう訓練を重ねることが大切だと思われる。 ・防災意識の高揚について、継続して指導願いたい。 ・校外で活動することが多い実業学校なので、けがや事故の危険性が高いために教職員の御苦勞も多いと推察いたします。 	<p>ものになるよう、今後も工夫していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断2次検診の呼び掛けは、生徒に対してだけでなく、保護者にも確実に伝達できる方法を検討していきたい。 ・今後も、毎月の安全点検を実施し、日頃から危険箇所について把握しておくことで、安全安心な環境を目指したい。 ・避難訓練は、今後も生徒教職員共に災害時には臨機応変な行動をとれるよう、訓練内容をその都度検討し、あらゆるパターンを想定した実践的な訓練を実施していきたい。
<p>1 2 学校行政</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道高熱費の減少への取り組みについて、生徒数の減少が大きく関わっていると思われま。 ・校外の者には見えにくい事項ですが、日々努めておられるようで頭が下がります。 ・計画的な会計処理と経費の削減を実行されていて素晴らしいと思う。 ・節約に努め、予算執行を感謝します。予算ありきではなく、教育に必要と思われることには使っていた上、見直しや節約を、今後共よろしく願います。 ・テニスコート横のトイレが綺麗に整備されていると使いやすいとのこと。それと横の教棟で外から入れるトイレの水道水量が少なく使いづらいと、外部のお客様から指摘がありました。できるようでしたら、今後改善検討をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒数の減少も考えられますが、生徒の節約意識の向上もあると思われま。 ・今後も予算の効率的な執行を心がけ、横の連携も視野に入れながら、更なる効率化を目標にし、また、更に教育効果が上がるよう努力いたしたい。 ・テニスコート横のトイレは、老朽化し、また、隣の教棟にトイレもあるので、取り壊しを検討し、跡地を有効利用いたしたいと考えている。 ・生産科教棟のトイレの水量は、平常では十分な水量を確保しているが、貯水タンク容量が小さいため、農業祭で使用が集中した場合に起こりうると思われま。 <p>老朽化による取替時に検討いたしたい。</p>